

【会員だより 紹介】

柴辻嘉平さん(37 回生) 油絵 二人展を開かれる

山田勝彦(31 回生)

残暑厳しい平成 21 年 9 月上旬、37 回生の柴辻嘉平さんから、奥様(里代さん)との「油絵二人展」を開催する旨の案内状を頂きました。

卒業生による絵画個展は 28 回生の長谷川実氏をはじめ何人かの方々からご案内状を頂きますが、ご夫妻での個展はめったにないだけに、大きな期待を込めてお伺いすることにしました。

柴辻さんは 37 回生として本学を卒業されてから、長浜赤十字病院に診療放射線技師として勤務される傍ら、比較的若い時期から滋賀県湖北町の町会議員を 7 期も務められるという実に多才な活動を続けてこられた方です。それだけに趣味も多くもっておられたことと思いますが、退職後に始められた油絵で、しかも奥様とお二人で共有の趣味を楽しんでおられるとは、実に羨ましい限りです。

個展会場は鱒の養殖で有名な滋賀県 JR 醒ヶ井駅前の「ヒロヤマガタ湧水ギャラリー」で開かれていたので、9 月 30 日に家内と二人で訪れました。あらかじめ連絡しておいたので柴辻さんともお会いでき、これまでの経緯や絵画の説明を丁寧にして頂きました。ご夫妻の油絵はそれぞれ別々のコーナーに分けて展示されていて、お二人の自画像も含めて僅か 8 年ほどの経歴とは到底思えない作品が沢山展示され、実に感動した次第です。その後、余呉湖湖畔でご夫妻によるお心のこもったお料理を御馳走になり、実に心豊かな気持ちで帰宅した次第でした。

ご夫妻のプロフィールとお二人それぞれの代表作を掲載させていただきます。私と二人が写っている絵は、「長浜市美術展市長賞」を受賞された作品です。

柴辻ご夫妻のプロフィール

柴辻嘉平:1939 年 4 月(70 才)滋賀県東浅井郡湖北町生まれ

- ・小～中学生の頃、図工の時間が待ち遠しかった思い出が今も鮮明に残る。
 - ・58 才で長浜赤十字病院(診療放射線技師)を退職。
 - ・湖北町町会議員を 7 期務める
 - ・2002 年:油絵サークル「虹」に入り、佃 常観先生の指導を受ける。
 - ・2008 年:絵画同好会「アトリエ賛画」を仲間と立ち上げる。
- 「自由に描く楽しみを味わおうと毎週水曜日に長浜公民館に集まり、作品を制作しています。」

柴辻里代:1943 年 4 月(66 才)、長崎県大村市生まれ

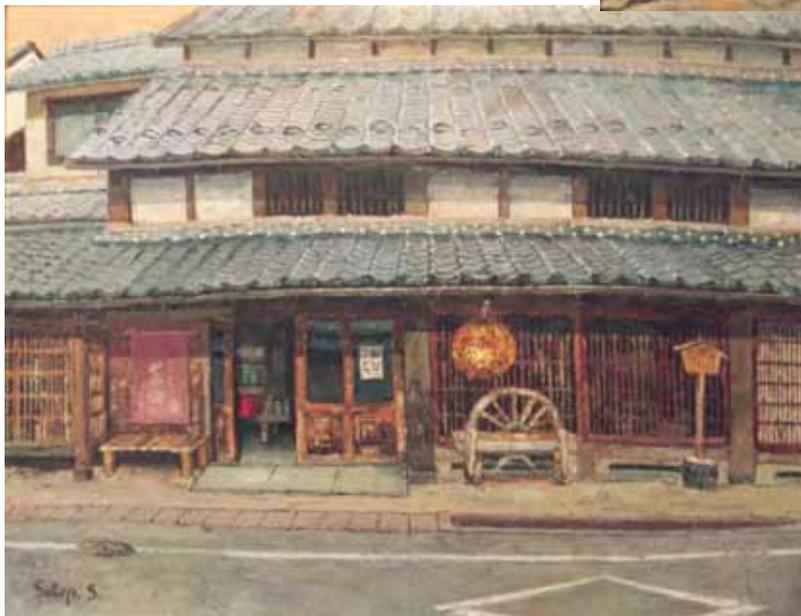
- ・高校時代に美術クラブで絵を描くことの楽しさを知る。
 - ・57 才で滋賀県職(看護師)を退職する。
 - ・2002 年より、吉川保男先生の指導を受け念願の油絵を始める
 - ・2005 年:油絵サークル「パレット」に入り、佃 常観先生の指導を受け現在に至る
- 「描くことば“自己表現”、悩みながらも充実した時間を持ち続けたいと、願っています。」



『長浜市美術展市長賞』受賞作の前で柴辻さん(右)と私(左)



右：夢の跡(十倉鉦山)、嘉平さんの作品
下：造り酒屋、里代さんの作品



以上

* 通巻 194 号
2010 年 1 月 10 日発行
(H21 - No.4) より